

産業廃棄物の収集運搬業務委託仕様書

この仕様書は、委託者の事業活動によって排出される産業廃棄物の収集運搬業務に関して、受託者が当該業務を履行するために必要な事項を定めるものとする。

1 件 名 市川市終末処理場産業廃棄物(汚泥)収集・運搬業務委託(その6)

2 業務目的 本業務は、市川市終末処理場から排出される産業廃棄物(汚泥)を収集運搬することを目的とする。

3 委託場所 市川市東菅野2丁目23番1号

4 委託期間 令和8年7月1日 ～ 令和9年3月31日

5 産業廃棄物の種類及び数量

委託者が収集運搬を委託する産業廃棄物の種類、数量は次のとおりとする。

種類 汚泥(脱水ケーキ)

予定数量 375t

6 処分の場所の所在地

千葉産業クリーン株式会社

廃棄物中間処理施設:千葉県銚子市小浜町2950番地 外6筆

7 業務内容

(1) 受託者は、廃棄物データシート(別紙. 3)、廃棄物情報(別紙. 4)に示す産業廃棄物(汚泥)を市川市終末処理場施設から約45回程度積み込み、契約業者へ搬出するものとする。この場合の収集運搬時間は、7時00分から16時00分までの委託者が指定する時間とし、産業廃棄物の多少にかかわらず全量を適切に収集運搬するものとする。

受託者は、市川市終末処理場からの産業廃棄物の運搬に当たっては、施設利用者に危険を及ぼさないように特に注意しなければならない。

(2) 産業廃棄物の収集運搬の方法

ア) 収集運搬に当たっては、飛散流出しないようにすること。

イ) 収集運搬に伴う悪臭、騒音又は振動によって生活環境の保全上支障が生じないように必要な措置を講ずること。

ウ) 収集運搬のための施設を設置する場合には、生活環境の保全上支障を生ずるおそれのないように必要な措置を講ずること。

- エ) 収集運搬車及び運搬容器は、廃棄物が飛散し、及び流出し、並びに悪臭が漏れるおそれのないものであること。
- オ) 委託する産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物が含まれる場合には、破損しない方法により、かつ、その他の物と混合しないよう区分し、その他の物と混合しないように仕切りを設ける等必要な措置を講じること。
- カ) その他産業廃棄物を取り扱う際に注意すべき事項は、特記仕様書によるものとする。

(3) 事業の透明性について

受託者は、「5. 産業廃棄物の種類及び数量」に記載する産業廃棄物について、別紙5に定める事業の透明性に係る情報を業務開始前に委託者に提出すること。ただし、やむを得ない理由により提出できない情報がある場合は、当該情報を提出できない理由を書面等により、委託者へ説明し、承諾を得ること。

8 廃棄物の適正処理のために必要な情報の提供

委託者は、産業廃棄物の適正な処理のために必要な情報として、次に掲げる事項を記載した廃棄物データシートその他の書類を契約時に受託者に提供するものとする。委託者は、委託する産業廃棄物の収集運搬に支障を生じさせるおそれのある物質が混入しないように注意する。万一混入したことを知り得たときは、直ちに受託者に通知するものとする。

- (1) 産業廃棄物の性状及び荷姿に関する事項
- (2) 通常の保管状態における腐敗、揮発等当該産業廃棄物の性状に関する事項
- (3) 他の産業廃棄物との混合等により生じる支障に関する事項
- (4) 日本工業規格(JIS C0950)に規定する含有マーク等による表示に関する事項

次に掲げる産業廃棄物であって日本工業規格(JIS C0950)に規定する含有マーク等による表示が付されている場合には、当該含有マークの表示に関する事項(貼付されている旨)

・廃パーソナルコンピュータ、廃ユニット形エアコンディショナー、廃テレビジョン 受信機、廃電子レンジ、廃衣類乾燥機、廃電気冷蔵庫、廃電気洗濯機(平成 18 年7月 1 日以降に製造されたものに限る。)

- (5) 委託する産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物が含まれる場合はその旨
- (6) その他取り扱う際に注意すべき事項

9 収集運搬車の表示

運搬車の車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けておくものとする。

10 産業廃棄物管理票(マニフェスト)

- (1) マニフェストについては携帯するものとする。
- (2) 運搬終了時にマニフェスト B2 票を委託者に送付するものとする。
- (3) マニフェストの記入方法は廃棄物の処理及び清掃に関する法律(以下「廃棄物処理法」という。)の定めによるほか、特記仕様書によるものとする。
- (4) 電子マニフェストの利用を希望する場合は、委託者と協議すること。

11 安全対策

受託者は、業務の実施に当たって次のとおり安全対策を措置するものとする。

- (1) 運行開始前の車両各部についての道路運送車両法に基づく点検その他交通関係法令に基づく安全対策を措置するものとする。
- (2) 作業は、常に安全第一を心がけ、業務上の事故防止については細心の注意を払い、必要な対策を講じるものとする。
- (3) 積み込み、運搬、積み下ろしその他業務の安全が図られるように人員を配置するものとする。
- (4) 業務に従事する者に対しては、新規雇用時及び定期的に安全衛生教育を実施しなければならない。
- (5) 業務の履行に伴って事故が発生した場合には、直ちにその旨を関係機関及び委託者に連絡し、その処理については委託者と協議し、責任をもって一切の手続を行うものとする。

12 業務終了時の受託者の委託者への報告に関する事項

受託者は、業務完了後、委託期限までに完了届を委託者に提出するものとする。また、毎月業務終了後、速やかに業務完了報告書を委託者に提出するものとする。

13 契約を解除した場合の処理されない産業廃棄物の取扱いに関する事項

受託者は、契約の条項又は法令等の規定に違反し、契約を解除された場合、解除された後もその産業廃棄物に対する契約上の受託者の業務を遂行する責任は免れないことを承知し、処分の残っている産業廃棄物の収集運搬等業務を自ら実行するか、又は委託者の承認を得た上で、当該産業廃棄物の収集運搬等の許可を有する他の者に受託者の自己の費用をもって業務を行わせなければならない。

14 再委託の禁止

受託者は、委託者から委託された産業廃棄物の収集運搬等業務を他人に委託してはならない。ただし、委託者の書面による承諾を得て法令の定める再委託の基準にしたがう場合は、この限りではない。

15 添付書類

「産業廃棄物の収集運搬業務委託特記仕様書」を本委託仕様書の添付書類とする。

16 その他

- (1) 当該産業廃棄物を収集運搬等するための許可証の写しを提出するものとする。
- (2) 委託契約書については契約終了の日から5年間保存するものとする。
- (3) 委託者は、受託者の業務履行状況を不適当と認めた場合は、その理由を明示し業務の改善を受託者に求めることができる。
- (4) 受託者は、第三者に対して不快を与えないよう細心の注意を払って業務を履行するものとする。
- (5) 受託者は、委託者の取り組んでいる環境施策(ごみの資源化・減量、カラス対策等)に対し、十分理解し、協力しなければならない。
- (6) 受託者は、この業務の履行に当たり、委託者又は第三者に損害を及ぼしたときは、委託者の責に起因する事由による場合を除いて、その損害賠償の責を負わなければならない。
- (7) 受託者は、業務の履行による個人情報の取扱いに当たっては、個人情報の保護に関する法律を遵守し、個人の権利利益を侵害することのないよう努めなければならない。
- (8) 受託者は、業務の履行上知り得た秘密を第三者に漏らしてはならず、かつ、他の目的に使用してはならない。契約終了後も同様とする。
- (9) 業務の履行に当たっては、廃棄物処理法、労働安全衛生法、労働基準法その他関係法令を遵守しなければならない。
- (10) この仕様書の定めのない事項及び疑義の生じた事項への対応については、委託者と受託者とがその都度協議の上、決定するものとする。

産業廃棄物の収集運搬業務委託特記仕様書

この仕様書は、委託者の事業活動によって排出される産業廃棄物の収集運搬業務に関して、受託者が当該業務を履行するために特に必要な事項を定めるものとする。

1 件名 市川市終末処理場産業廃棄物(汚泥)収集・運搬業務委託(その6)

2 業務体制

(1)受託者は、受託者が汚泥の収集・運搬車両の点検整備等がある場合、当該業務委託の実施にあたり支障が生じないよう事前に計画書を委託者に提出すること。

(2)終末処理場内汚泥処理施設からの搬出

1)搬出日は、12月31日、1月1日、1月2日を除く委託期間内において委託者の指定する日とする。(原則として、土曜日、日曜日、祝日も収集運搬すること。)

2)搬出する量および時間については下記のとおりとする。

原則1台/日とし、搬出量は 最大10t/台 とする。

搬出時間は7時00分から16時00分までの委託者が指定する時間とする。

3)委託者の事情により時間の変更及び台数の増減があった場合でも、産業廃棄物の収集・運搬を行うこと。

4)受託者は収集・運搬車両が過積載とならない等、必要な措置を講じること。

3 受託者の条件

(1)千葉県について、収集・運搬にかかる県の許可証を取得していること。

(2)搬出先から受入れの承諾を書面により受けること。

(3)搬出先において受入れ可能な車両(承諾を受けている車両)で業務を実施すること。

(4)搬出先から新規入場者教育を求められた場合には、遅滞なく受講すること。

(5)搬出先において受入れ場所に変更があった場合には、受入れ先の指示に従って業務を実施すること。

4 収集・運搬について

(1)車両

排出する搬出量を積載可能であり、かつ事業用ナンバーを受けていること。

収集・運搬中に、雨水等の浸入により過積載状態とならないように措置すること。

(2)車検証

受託者は、本件に使用する車検証の写しを委託者に提出すること。

なお、車検を受検した際には、遅滞なく当該車両の車検証書の写しを委託者に提出すること。

(3)運転者

受託者は、本件に従事する運転者につき免許証の写しを委託者に提出すること。

なお、運転者が免許更新を行った際には、遅滞なく当該運転者の免許証の写しを委託者に提出すること。

5. 処分事業者との連携

(1) 受託者は、積残しの防止のため積込みの前後において荷台の写真(デジタルカメラ可)を撮影し、処分場の担当者に荷台の写真を提示のうえ指示に従い処分場内に搬入する様、努めること。

(2)受託者は、運搬先の処分事業者に収集・運搬業務の許可証、車両の車検証、運転者の運転免許証を事前に提示し、円滑に搬入できるように打合せを実施すること。

(3)受託者は、処分事業者と汚泥の搬入経路、受入れ場所、受入れ時間、搬入手順およびセキュリティ等について、お互い疑義のないように協議を実施すること。なお、問題が生じた際には、双方で協議の上解決すること。

6. 産業廃棄物管理票

産業廃棄物管理票 A 票には、「10t車1台」等と表示するため、処分場の台貫等により重量が確定した際に、B 票以降の備考欄に重量(kg単位、測定値をそのまま記載すること)および測定場所(事業名称可)を記載(転写)すること。

ただし、前述の事項が明示されている計量伝票(納品書・計量票等)を産業廃棄物管理票裏面に見えやすいように添付する場合は、重量の記載のみとすることができるものとする。

7. 事故報告等

- (1)事故が発生した際は、迅速に委託者に通報すること。また、30日以内に詳細について報告書をまとめて委託者に提出すること。
- (2)運搬先である処分事業者との間に問題が生じた際は、当該事実について迅速に委託者に通報すること、また、双方の協議により解決した事項について解決後、遅滞無く報告書をまとめて委託者に提出すること。
- (3)不測の事由等により、本委託契約業務の実施について支障が生じたとき、または生じる恐れがあるときは、速やかに委託者に報告すること。

8. 提出書類一覧

(1) 着手時

契約後 10 日以内に以下を提出する。

①着手届

②履行計画書（A4 フラットファイルにつづり提出、フラットファイルの表紙等については図1参考のこと）

- ・汚泥運搬車両一覧表
- ・汚泥運搬車両車検証（写し）
- ・従事ドライバー一覧表
- ・従事ドライバー運転免許証（写し）
- ・通行予定ルート図（高速道路・有料道路使用 ver.および一般道のみ ver.）
- ・緊急時連絡体制表

(2) 完了時

①業務完了報告書(月毎)(様式2)

②完了届（様式1）

9.添付資料

別紙. 1 市川市終末処理場 場内案内図

別紙. 2 汚泥搬出場所 案内図

別紙. 3 廃棄物データシート

別紙. 4 廃棄物情報

別紙. 5 事業の透明性に係る情報項目

別紙. 6 処分場案内図

図 1

<p>令和〇年度 市川市終末処理場産業廃棄物（汚泥）収集・運搬業務委託（その〇） 履行計画書 〇〇〇（受託者名）</p>	<p>表紙</p>	<p>令和〇年度 市川市終末処理場産業廃棄物（汚泥）収集・運搬 業務委託（その〇） 履行計画書 〇〇〇（受託者名）</p>
--	-----------	---

完 了 届

令和 年 月 日

市 川 市 長 様

住 所

氏 名

印

下記のとおり業務が完了したので、届出をします。

1. 委託事務（事業名） _____

2. 施行（納入）場所 _____

3. 契約年月日 令和 年 月 日

4. 委託金額 金 _____ 円
(単価契約の場合は、総額を記入してください)

5. 委託期間 令和 年 月 日から
令和 年 月 日まで

6. 完了年月日 令和 年 月 日

業務完了報告書（第 期支払分）

令和 年 月 日

市 川 市 長 様

住 所

氏 名

印

下記の通り業務が完了したので、報告をします。

1. 委託事務（事業名） _____

2. 施行（納入）場所 _____

3. 契約年月日 令和 年 月 日

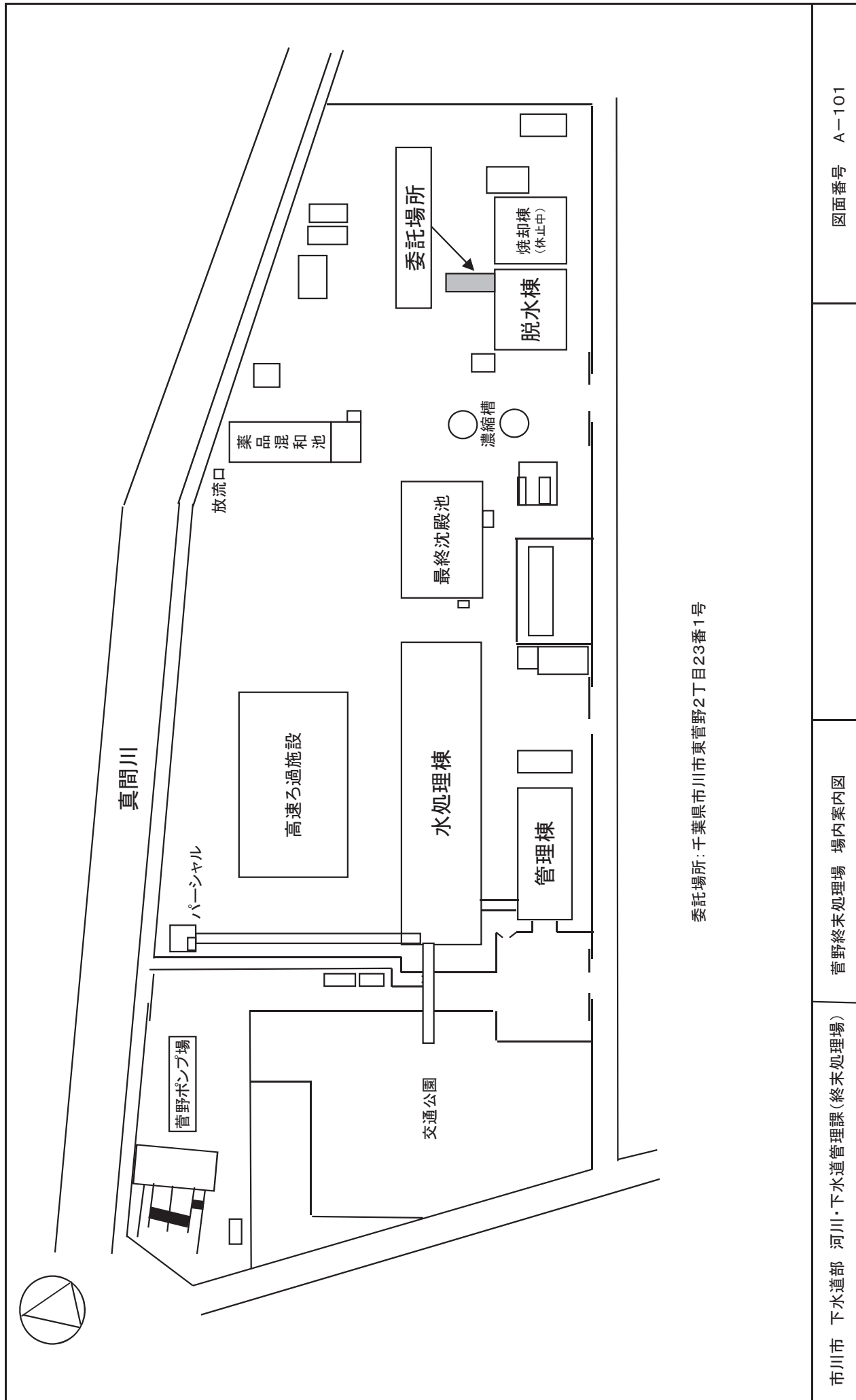
4. 支払期委託金額 金 _____ 円

5. 支払期業務期間 令和 年 月 日 から

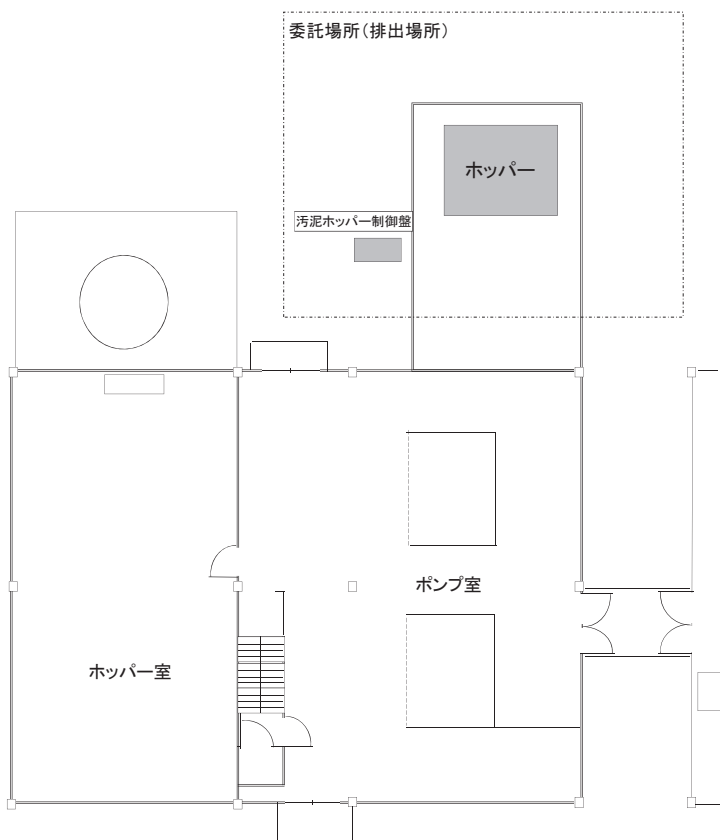
令和 年 月 日 まで

6. 支払期業務期間に
おける完了年月日 令和 年 月 日

7. 作業報告 別紙、作業報告書のとおり



委託場所: 千葉県市川市東菅野2丁目23番1号



脱水棟(1階)

< 表面 >

廃棄物データシート(WDS)

※1 本データシートは廃棄物の成分等を明示するものであり、排出事業者の責任において作成して下さい。

※2 記入については、「廃棄物データシートの記載方法」を参照ください。

※3 一品目に対して、一枚作成ください。

1	作成年月日	2026年3月25日		記入者 吉川 雅史	
2	排出事業者の名称等	名称	市川市	所属	下水道部 河川・下水道管理課 終末処理場
		所在地	〒 272-8501 千葉県市川市八幡1丁目1番1号	担当者	吉川
				TEL	047-325-0144
				FAX	047-325-0145
3	廃棄物の名称	脱水汚泥			
4	<input type="checkbox"/> 工程図等添付 廃棄物の発生工程	下水処理(標準活性汚泥法)			
5	廃棄物の種類 <input checked="" type="checkbox"/> 産業廃棄物 <input type="checkbox"/> 特別管理産業廃棄物	<input checked="" type="checkbox"/> 汚泥 <input type="checkbox"/> 廃油 <input type="checkbox"/> 廃酸 <input type="checkbox"/> 廃アルカリ <input type="checkbox"/> その他 ()			
		※ 廃棄物が以下のいずれかに該当する場合 <input type="checkbox"/> 石棉含有産業廃棄物 <input type="checkbox"/> 水銀使用製品産業廃棄物 <input type="checkbox"/> 水銀含有ばいじん等 <input type="checkbox"/> 引火性廃油 <input type="checkbox"/> 強アルカリ(有害) <input type="checkbox"/> 指定下水汚泥 <input type="checkbox"/> 廃酸(有害) <input type="checkbox"/> 引火性廃油(有害) <input type="checkbox"/> 感染性廃棄物 <input type="checkbox"/> 銻さい(有害) <input type="checkbox"/> 廃アルカリ(有害) <input type="checkbox"/> 強酸 <input type="checkbox"/> PCB等 <input type="checkbox"/> 燃えがら(有害) <input type="checkbox"/> ばいじん(有害) <input type="checkbox"/> 強酸(有害) <input type="checkbox"/> 廃水銀等 <input type="checkbox"/> 廃油(有害) <input type="checkbox"/> 13号廃棄物(有害) <input type="checkbox"/> 強アルカリ <input type="checkbox"/> 廃石棉等 <input type="checkbox"/> 汚泥(有害)			
6	特定有害廃棄物 ○:含有 ×:非含有 △:含有の可能性あり	() アルキル水銀	() トリクロロエチレン	() 1,3-ジクロロプロペン	
		() 水銀又はその化合物	() テトラクロロエチレン	() チウラム	
		() カドミウム又はその化合物	() ジクロロメタン	() シマジン	
		() 鉛又はその化合物	() 四塩化炭素	() チオベンカルブ	
		() 有機燐化合物	() 1,2-ジクロロエタン	() ベンゼン	
		() 六価クロム化合物	() 1,1-ジクロロエチレン	() セレン	
		() 砒素又はその化合物	() シス-1,2-ジクロロエチレン	() ダイオキシン類	
		() シアン化合物	() 1,1,1-トリクロロエタン	() 1,4-ジオキサン	
		() PCB	() 1,1,2-トリクロロエタン		
7	廃棄物の組成・成分情報 <input type="checkbox"/> 情報伝達が義務付けられている危険・有害物質	物質名又は品名	量・濃度	CAS登録番号	
	<input type="checkbox"/> その他主要成分				
8	その他含有物質 ○:含有 ×:非含有 △:含有の可能性あり	() 硫黄	() 塩素	() 臭素	
		() ヨウ素	() フッ素	() 炭酸	
		() 硝酸	() 亜鉛	() ニッケル	
		() 銅	() アルミ	() アンモニア	
		() ホウ素	() アンチモン	() その他 ()	

分析結果報告書

報告番号 FAB2511051-001(1/2)

発行日 2025年12月1日

市川市長 田中 甲 様

試料名	市川市終末処理場水質及び脱水ケーキ 検査業務委託(その2) 脱水ケーキ 含有
受付年月日	2025年11月5日
試料の由来	自社採取(大友・高橋)

貴依頼による分析の結果を次の通り報告します。

分析の対象	単位	分析の結果	定量下限値	分析方法
カドミウム	mg/kg	0.3	0.1	平成24年8月底質調査法Ⅱ5.1.3
全シアン	mg/kg	0.5未満	0.5	平成24年8月底質調査法Ⅱ4.11.1
有機化合物	mg/kg	0.5未満	0.5	JIS K 0102-4 7.2.1及び7.2.3準拠
鉛	mg/kg	6	1	平成24年8月底質調査法Ⅱ5.2.3
六価クロム	mg/kg	0.5未満	0.5	平成24年8月底質調査法Ⅱ5.12.3
砒素	mg/kg	1.8	0.5	平成24年8月底質調査法Ⅱ5.9.3
総水銀	mg/kg	0.01未満	0.01	平成24年8月底質調査法Ⅱ5.14.1.2
アルキル水銀	mg/kg	0.01未満	0.01	平成24年8月底質調査法Ⅱ5.14.2.1
PCB	mg/kg	0.01未満	0.01	平成24年8月底質調査法Ⅱ6.4.2
トリクロロエチレン	mg/kg	0.01未満	0.01	平成24年8月底質調査方法Ⅱ6.1.2
テトラクロロエチレン	mg/kg	0.005未満	0.005	平成24年8月底質調査方法Ⅱ6.1.2
ジクロロメタン	mg/kg	0.02未満	0.02	平成24年8月底質調査方法Ⅱ6.1.2
四塩化炭素	mg/kg	0.001未満	0.001	平成24年8月底質調査方法Ⅱ6.1.2
1,2-ジクロロエタン	mg/kg	0.004未満	0.004	平成24年8月底質調査方法Ⅱ6.1.2
1,1-ジクロロエチレン	mg/kg	0.02未満	0.02	平成24年8月底質調査方法Ⅱ6.1.2
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/kg	0.02未満	0.02	平成24年8月底質調査方法Ⅱ6.1.2
1,1,1-トリクロロエタン	mg/kg	0.005未満	0.005	平成24年8月底質調査方法Ⅱ6.1.2
1,1,2-トリクロロエタン	mg/kg	0.006未満	0.006	平成24年8月底質調査方法Ⅱ6.1.2
1,3-ジクロロプロペン	mg/kg	0.002未満	0.002	平成24年8月底質調査方法Ⅱ6.1.2

【備考】

単位の「%」表記は質量百分率である。

分析の結果は含水率の位を除き乾試料での値を示す。

採取年月日	2025年11月5日
採取時刻	***
気温	***
水温	***
その他	曇

分析結果報告書

発行年月日

2025年12月1日

発行番号

FN2511107-001-0

市川市長 田中 甲 様

貴依頼による濃度に係る分析の結果を次の通り証明します。

件名：市川市終末処理場水質及び脱水ケーキ検査業務委託（その2）

試料の由来：自社採取

試料採取日：2025年11月5日

分析実施日又は期間：2025年11月28日

試料名	分析の対象	分析の結果	分析方法
脱水ケーキ	汚泥中の ダイオキシン類	実測濃度 0.55 ng/g-dry	特別管理一般廃棄物及び特別 管理産業廃棄物に係る基準の 検定方法平成4年厚生省告示 第192号 別表第一
		毒性当量 0.000034 ng-TEQ/g-dry	
(摘要) ・毒性等価係数はWHO/IPCS(2006)のTEFを用いた。 ・分析結果について、乾燥試料当たりの濃度で表示した。 ・試料における定量下限値及び検出下限値は、表2に記載する。 ・分析結果は当該試料についてのみ適用され、当該試料の母集団を保証もしくは認証するものではない。			
(試料採取情報等) ・採取時刻：11時30分			
外注をした工程	外注事業者名	外注事業者の住所	

許可なく報告書の一部を複製して使用することはご遠慮ください。

廃棄物情報

別紙.4

廃棄物の名称

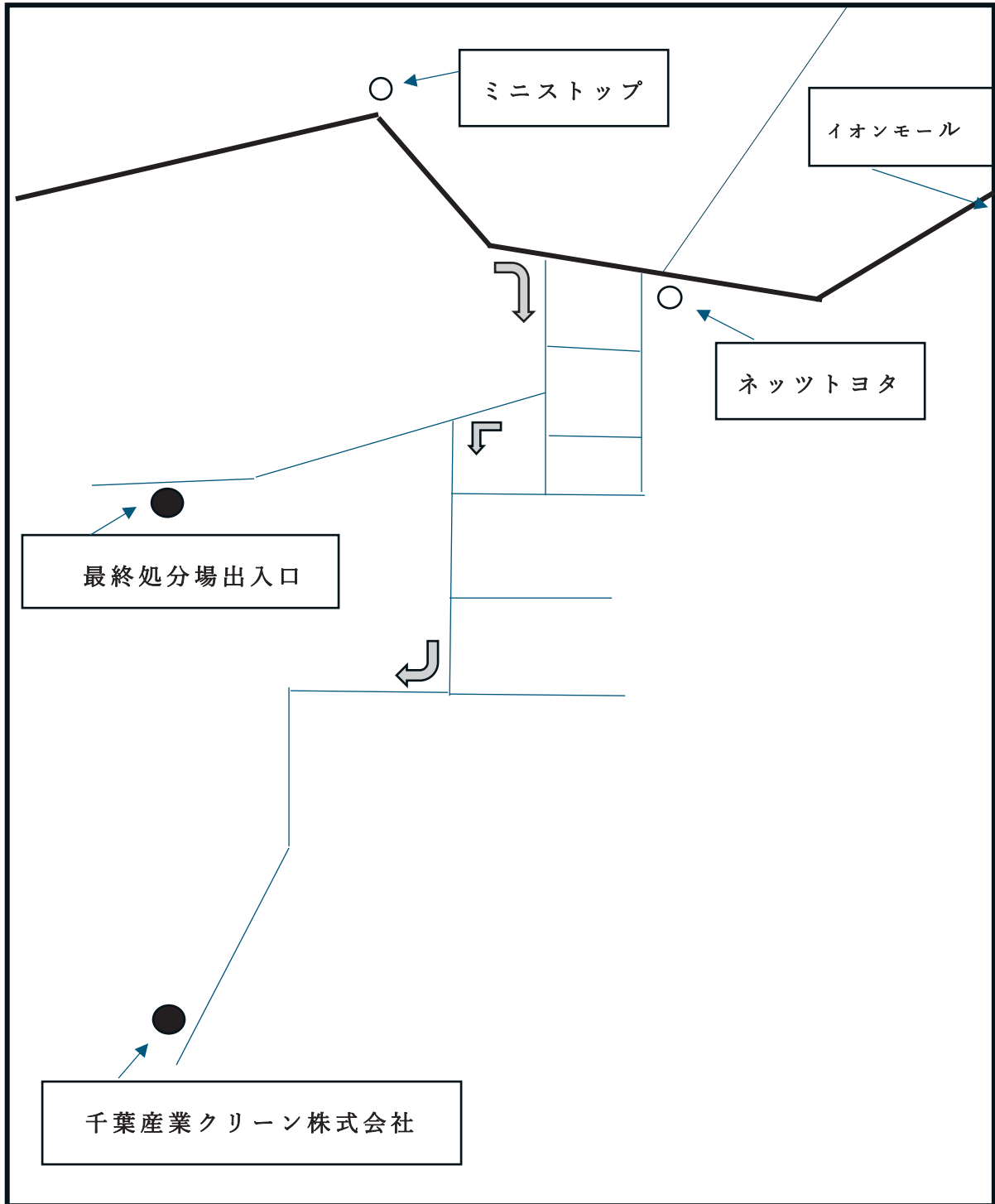
汚泥(脱水ケーキ)

排出事業者	名称	市川市		電話	047-325-0144	FAX	047-325-0145
	住所	〒272-8501 市川市八幡1丁目1番1号		部課名	下水道部 河川・下水道管理課 終末処理場		作成者
排出場所	市川市東菅野2丁目23番1号						
廃棄物の種類	<input type="checkbox"/> 燃えがら <input checked="" type="checkbox"/> 汚泥 <input type="checkbox"/> 廃油 <input type="checkbox"/> 廃酸 <input type="checkbox"/> 廃アルカリ <input type="checkbox"/> 廃プラスチック <input type="checkbox"/> 紙くず <input type="checkbox"/> 木くず <input type="checkbox"/> 繊維くず <input type="checkbox"/> 動植物性残さ <input type="checkbox"/> 動物系固形不要物 <input type="checkbox"/> ゴムくず <input checked="" type="checkbox"/> 産業廃棄物 <input type="checkbox"/> 金属くず <input type="checkbox"/> ガラス・コンクリート・陶磁器くず <input type="checkbox"/> 鉱さい <input type="checkbox"/> がれき類 <input type="checkbox"/> 特別管理廃棄物 <input type="checkbox"/> 家畜のふん尿 <input type="checkbox"/> 家畜の死体 <input type="checkbox"/> ばいじん <input type="checkbox"/> 13号廃棄物 <input type="checkbox"/> 廃石綿等 <input type="checkbox"/> 感染性廃棄物 <input type="checkbox"/> 廃PCB等 <input type="checkbox"/> 有害物質 <input type="checkbox"/> その他()						
関連法規	<input type="checkbox"/> 危険物(類 石) <input type="checkbox"/> 特化物 <input type="checkbox"/> 有機溶剤 <input type="checkbox"/> 毒劇物 <input type="checkbox"/> 悪臭物						
提出資料	<input type="checkbox"/> サンプル() <input type="checkbox"/> 写真 <input type="checkbox"/> 分析成績書 <input type="checkbox"/> その他()						
廃棄物形状	<input type="checkbox"/> 液状(バーナー噴霧可) <input type="checkbox"/> 液状残さ固着(固液分離) <input checked="" type="checkbox"/> 泥状(流動性無) <input type="checkbox"/> 塊状・固化状 <input type="checkbox"/> 粘液状(ポンプアップ可) <input type="checkbox"/> スラリー状(固液懸濁) <input type="checkbox"/> 泥状 <input type="checkbox"/> 成形品() <input type="checkbox"/> 水アメ状(高粘度) <input type="checkbox"/> 泥状(流動性有) <input type="checkbox"/> 粒状 <input type="checkbox"/> その他()						
廃棄物特性	<input type="checkbox"/> 爆発性 <input type="checkbox"/> 引火性 <input type="checkbox"/> 可燃性 <input type="checkbox"/> 自然発火性 <input type="checkbox"/> 禁水性 <input type="checkbox"/> 酸化性 <input type="checkbox"/> 有機過酸化物 <input type="checkbox"/> 急性毒性 <input type="checkbox"/> 感染性 <input type="checkbox"/> 腐食性 <input type="checkbox"/> 毒性ガス発生 <input type="checkbox"/> 慢性毒性 <input type="checkbox"/> 生態毒性 <input type="checkbox"/> 有害物質生成 <input type="checkbox"/> 重合反応性 <input type="checkbox"/> 混合危険性 <input type="checkbox"/> 臭気刺激性 <input checked="" type="checkbox"/> その他(刺激性はないが臭気あり)						
荷姿・容量	ドラム缶	<input type="checkbox"/> 標準ドラム <input type="checkbox"/> ケミカルドラム <input type="checkbox"/> オープンドラム蓋付 <input type="checkbox"/> オープンドラム蓋無					
	金属缶	<input type="checkbox"/> プリキ缶(一斗缶) <input type="checkbox"/> ベール缶 <input type="checkbox"/> オープンタイプベール缶 <input type="checkbox"/> その他()					
	プラスチック容器	<input type="checkbox"/> ポリ缶 <input type="checkbox"/> ポリドラム <input type="checkbox"/> ポリ袋 <input type="checkbox"/> その他()					
	ガラス容器	<input type="checkbox"/> ビン <input type="checkbox"/> その他()					
	紙容器	<input type="checkbox"/> ペーパードラム <input type="checkbox"/> ダンボール箱 <input type="checkbox"/> 紙袋 <input type="checkbox"/> その他()					
	その他	<input type="checkbox"/> フレコン <input type="checkbox"/> パレット積 <input type="checkbox"/> パラ <input type="checkbox"/> 耐圧容器 <input type="checkbox"/> 専用容器 <input checked="" type="checkbox"/> 専用車両 <input type="checkbox"/> その他()					
	容器の状態	(10) kg <input checked="" type="radio"/> t ㎥・m ³					
容器の状態	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 腐食 <input type="checkbox"/> 変形 ※ ドラム缶の過充填は防止して下さい。(上部10cmは空けておいて下さい) 容器は収集・運搬上安全な状態のものでお願いします。 <input type="checkbox"/> 処理業者専用容器						
空容器の処理	<input type="checkbox"/> 排出事業者への容器返却要 <input type="checkbox"/> 処理業者処分						
収集運搬	収集運搬方法	<input type="checkbox"/> 排出事業者持ち込み <input type="checkbox"/> 処理業者引き取り					
	車種	<input type="checkbox"/> ダンプ <input type="checkbox"/> トラック <input checked="" type="checkbox"/> 脱着装置付コンテナ車 <input type="checkbox"/> パッカー車 <input type="checkbox"/> クレーン付トラック <input type="checkbox"/> パワーゲート車 <input type="checkbox"/> タンクローリー <input type="checkbox"/> バキューム車 <input checked="" type="checkbox"/> その他(コンテナ車)					
	最大積載量	(10) <input checked="" type="radio"/> t ㎥・m ³					
依頼数量	スポット	() kg・t・㎥・m ³ ・本・缶・袋・個・車・式					
	継続	(10) kg・t・㎥・m ³ ・本・缶・袋・個・車・式 / 年・月・週・日					
従来処理方法							

事業の透明性に係る情報項目

	情報項目	適用		備考
		収集 運搬	処分	
1	事業場ごとの産業廃棄物の処理工程図		○	中間処理施設、最終処分場について作成
2	直前一年間の産業廃棄物の一連の処理の行程		○	中間処理施設、最終処分場について作成
3	直前三年間の産業廃棄物の受入量・運搬量	○		産業廃棄物の種類ごと
	直前三年間の産業廃棄物の受入量・処分量・中間処理後産業廃棄物の処分量		○	産業廃棄物の種類ごと
4	直前三年間の産業廃棄物処理施設の維持管理状況		○	焼却・廃石綿等溶融・PCB処理、最終処分の場合
5	直前三年間の産業廃棄物の焼却施設における熱回収実績		○	焼却の場合

- ・「5. 産業廃棄物の種類及び数量」に記載する産業廃棄物が対象
- ・詳細については、「優良産廃処理業者認定制度 運用マニュアル（改訂令和2年10月）環境省」を参照すること。



市川市終末処理場からの距離：98 k m